

第13回バイオ関連化学シンポジウム特別企画：市民公開講座
生活そして人生を豊かにし、社会に貢献するバイオ関連化学最前線講演会
The Forefront of Biorelated Chemistry for Life Innovation and Affluent Society Contribution

主催：市民公開講座「生活そして人生を豊かにし、社会に貢献するバイオ関連化学最前線」講演会実行委員会
共催：(社)日本化学会、(社)日本化学会・生体機能関連化学部会、(社)日本化学会・バイオテクノロジー部会、
日本核酸化学会、日本化学会フロンティア生命化学研究会、高分子学会バイオ高分子研究会、
東北大学大学院工学研究科、東北大学多元物質科学研究所、附置研究所間アライアンスによる
ナノとマクロをつなぐ物質・デバイス・システム創製戦略プロジェクト、物質・デバイス領域共同
研究拠点 他(予定)
後援：公益財団法人 仙台観光国際協会(予定)
開催日時：令和元年9月6日(金) 13:30~16:40
場所：東北大学青葉山キャンパス 工学部中央棟 2階大講義室

プログラム(敬称略、仮題)

- 13:30-13:40 「趣旨説明」 東北大多元研 和田健彦
- 13:40-14:40 「基礎研究から医療現場に届いたポリマーバイオマテリアルの開発」仮題
東大院工 石原 一彦教授
(バイオ関連先端研究により生体適合性高分子材料の常識を覆した異端児)
- 14:40-14:50 休憩
- 14:50-15:50 「異端は認められた瞬間、先端になる 特殊ペプチド創薬イノベーション：創薬のゲームチェンジ」仮題
東大院理 菅 裕明教授
(バイオ関連先端研究により世界中の製薬企業に革新的薬剤開発戦略をもたらした革命児)
- 15:50-16:00 コーヒーブレイク
- 16:00-17:00 「COI東北拠点の取り組み：健康幸福社会を実現するデータ・インテグレーション」仮題
東北大学 COI 東北拠点 末永智一教授
(バイオ関連先端研究により健康管理の常識を打ち破る日常人間ドックを目指す先駆者)
- 17:00-17:10 「総括」 東北大院工 珠玖 仁

演者プロフィール(抜粋)：

石原一彦教授：



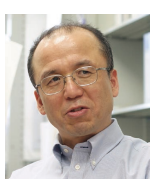
東京大学 教授 大学院工学系研究科 マテリアル工学専攻、東京大学ナノバイオ・インテグレーション研究拠点サブリーダー併任、バイオエンジニアリング専攻教授を併任、多数他大学客員教授等、ご専門：ポリマーバイオマテリアルの創製、バイオインスパイアードポリマーの合成、バイオインターフェイスの構築と機能制御等、ご受賞：第2回日本医療研究開発大賞 厚生労働大臣賞、平成30年度全国発明表彰 経済産業大臣賞、平成29年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞(開発部門)、平成27年度高分子学会 学会賞、先端技術大賞最優秀賞 経済産業大臣賞、他多数。日油(株)でMPCポリマープラントの起ち上げと普及にご尽力。

菅 裕明教授



東京大学 教授 大学院理学系研究科 化学専攻 ご専門：ケミカルバイオロジー、触媒機能を有するRNA開発、特殊ペプチド創薬、ご受賞：2011年日本学術会議会長賞、2015年文部科学大臣表彰科学技術賞、2016年読売テクノ・フォーラム ゴールド・メダル賞、2016年マックス・バークマンメダル、2016年日本イノベーター大賞特別賞、2017年名古屋メダル賞シルバー、他多数：東証一部上場 バイオベンチャー企業「ペプチドリーム」の創始者。「特殊ペプチド」という創薬開発プラットフォーム技術を確認するため、20年以上研究し続け、このプラットフォーム技術で「日本初の新技術で世界初の創薬を」という夢を叶えるためにペプチドリーム株式会社を創業。現在新しい会社も設立されますます御活躍中。ペプチドリーム社は、2013年日本バイオベンチャー大賞、2014年ビジネスモデル大賞等受賞、革新的な独自技術で成長を続ける。

末永智一教授



東北大学イノベーション戦略推進センター 特任教授 COI東北拠点 副拠点長・研究統括、東北大学 名誉教授 ご専門：マイクロ・ナノテクノロジーをベースとし、環境、医療、食品などの分野で使用できるバイオセンシングデバイスやシステムの開発、バイオイメージング等、ご受賞：2011年電気化学会 電気化学会論文賞、2011年日本化学会 日本化学会学術賞、2006年、電気化学会 電気化学会技術賞、2002年電気化学会 電気化学会学術賞他多数 センター・オブ・イノベーション・プログラム拠点長として、さりげないセンシングと日常人間ドックを実現する自動と共助の社会創成を目指した研究を推進されている。

連絡先：東北大学多元物質科学研究所 和田健彦

E-Mail : hiko@tohoku.ac.jp; TEL: 022-217-5608; FAX: 022-217-5609